



西横野小通信

学校教育目標 「学ぶ子」「助け合う子」「元気な子」

第9号

令和2年6月16日

発行責任者 萩原 宏明

TEL 393-1127

通常の登校となりました ～ 少しずつ日常へ ～

梅雨入りをしました。「梅雨」というと、灰色の空やどんよりとした雲…、そんな憂鬱なイメージをもつ方も多いことでしょう。でも、言葉一つで印象は変わります。「五月雨（陰暦五月頃の雨）」や「黄梅の雨（梅の実が黄色く熟する頃の雨）」「麦雨（麦が熟する頃の雨）」と言い換えると、少し風流な雰囲気漂います。

4月7日の始業式・入学式を終えた翌日から、課題配布や分散登校など、前代未聞の未体験なことを、子どもたちや保護者の皆様にお願ひしてきました。お陰様で本日から通常の登校となりました。

しかし、しばらくは感染症対策を続けながらの学校生活です。学校に着いてすぐに検温、屋内ではマスクの着用、手洗いの励行、咳エチケット、音楽の大きな声での歌唱や家庭科の調理実習の制限、前を向いての給食などなど、子どもたちにとっては「制限」です。教職員も勤務開始時刻よりもずっと早い時間からの検温や健康観察の記録の確認、衛生面の継続的な配慮、3密にならないような声かけ、下校後の校舎内の消毒やトイレ掃除等に取り組んでいます。登校の仕方自体は「通常」ですが、子どもたちにとっても教職員にとっても、これまで通りの「日常」ではありません。

今日からは5時間や6時間の授業です。しかも蒸し暑い。気持ちまでジメジメしてしまいそうな時期ですが、言葉をかえて、話題をかえて、気分をかえて、明るい表情で、少しずつ「日常」に向かっていきたいと思ひます。



* 今年度の学習や授業について *

学習や授業については大きな不安もおありかと思ひますが、次のように対応して参ります。

- 元々、小学校は学習指導要領に示された標準授業時数を上回って教育課程を編制しています。定められた指導事項は必ず指導することを大前提に、県教委から示された指導計画や指導例を踏まえ、学習活動を精選し、教育課程を改編したり授業方法を工夫したりします。
- 朝の活動の時間に、朝学習の時間を増やし、指導内容の定着を図ります。
- 年度当初に予定されていた夏季休業の10日分を授業日に振り替えます。
- 学校行事等は、子どもたちの学校生活に潤いや秩序、変化を与えたりするもので、その意義はとても大きいものです。一つ一つの行事等の必要性を十分検討し、開催の有無や方法（実施・延期・縮小・中止）を決定します。

* 学校評議員さんの紹介 *

「学校評議員」は、学校の教育計画や教育活

動の充実、地域社会との連携強化のために意見を出し合う組織です。今年度は次の方をお願いをしています。よろしくお願ひいたします。

- 小島 芳雄様（区長会代表）
- 中山志津江様（民生委員）
- 工藤由美子様（主任児童委員）
- 坂部英一郎様（元PTA会長）
- 上原 貴洋様（教育振興会長・前PTA会長）

* ご寄付をいただきました *

- 消毒液をいただきました。
安中青年会議所様、安中ロータリークラブ様、碓氷安中ロータリークラブ様、碓氷安中ライオンズクラブ様、松井田ライオンズクラブ様
- ハンドソープをいただきました。
第一石鹼（株）様

* 今後の学校行事等の予定 *

現段階の行事等の予定をホームページに掲載しました。状況によっては変更もあり得ますが、ご活用ください。なお、夏季休業明けの校内作品展は中止とさせていただきます。